

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
何卒、ご高承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

実施日 : 平成16年 6月 7日(火)ご依頼分より

変更項目 : エストロゲンレセプター
プロゲステロンレセプター
HER2 タンパク免疫組織染色

受託要項 :

項目コード	項目名	検査材料	検体量	容器保存	所要日数	実施料	判断料	検査方法	委託先
672	エストロゲンレセプター	10%中性緩衝ホルマリンまたはパラフィンブロック	乳癌組織	μ1 室温	7~10 日	810点	病理	間接法	#
671	プロゲステロンレセプター								
673	HER2 タンパク免疫組織染色								

: 富士バイオメディックス

エストロゲンレセプター・プロゲステロンレセプター・HER2 タンパク免疫組織染色の提出方法

固定法

10%中性緩衝ホルマリン固定液で固定して下さい。専用容器μ1は事前にお申し付け下さい。

固定液に浸漬する時間は24~48時間以内が望ましいです。固定時間が長い場合や短い場合、染色結果に影響する場合があります。

3日以上固定した症例に関しては、染色結果への影響が考えられます。また、アルコール系の固定液や他の固定液ではHER2 タンパク過剰発現の検出および判定には適しません。

材料

適用は10%中性緩衝ホルマリン固定材料及びそのパラフィン包埋された手術材料組織標本のみで、凍結組織及び細胞診標本は使用できません。原則として10%中性緩衝ホルマリン固定材料及びブロックでの受託となりますがスライドにて提出される場合には切片の厚さ4~5μmで薄切りし、シランコーティングスライドにて提出していただけるようお願い致します。